

な め 川

第119号

発行日 令和5年7月20日
 発行 滑川学区コミュニティ推進会
 滑川地区社会福祉協議会
 発行者 遠藤 一 男
 事務局 滑川交流センター Tel 22-1654
 印刷 日立高速印刷株式会社

令和5年度総会報告

4月16日(日)滑川体育館で、コミュニティ推進会総会が87名の参加を得て開催されました。コロナ感染症予防の観点からマスク着用等の規制がありました。3月に自主判断となり、5月には感染症2類からインフルエンザ並の5類になり、収束の兆しが見えてきました。高齢者にはリスクが高く引き続き感染症予防対策が必要です。

その中、令和4年度の事業報告、決算報告、令和5年度の事業計画(案)予算(案)について審議された承されました。

地域の少子高齢化が急速に進み、高齢者等の生活環境問題が顕在化してきています。地域福祉の問題、安心・安全なまちづくりには防災・防犯対策が大切です。生活環境保全活動、青少年健全育成活動等、課題は山積しています。が、私たちが出来ること、行政にお願いすること等、身近なことから始めたいと思います。

地域住民の協力が大切であり、「自分の地域は自分達の創意と努力でつくり上げる」コミュニティ理念を共有し、ご協力を願います。



基本方針

コミュニティ活動は、新型コロナウイルスの度重なる感染拡大により、依然として、様々な制限を余儀なくされ、また日々の活動においても、感染拡大防止策を徹底して行うなど、細心の注意を払っている状況です。

今年になって収束の兆しが見えましたが、まだまだ高齢者にはリスクがともないますので、何らかの制限と新たな生活習慣が大切になってきます。

今後も新型コロナウイルスの影響や、国際情勢に起因する物価高騰などにより、先行きが見通せない状況ではありますが、新しい生活様式を踏まえながら、「このまちに住んで良かった」「住み続けたい」と実感出来るまちにするため、地域の実情に応じた様々な事業に取り組んでいきます。



総会の様子



滑川学区「将来どのようなまちにしたい？」

- 1, 防災・防犯での安全なまち
- 2, 福祉の充実した安心なまち
- 3, 未来の子ども達を大事にするまち
- 4, ゴミのない、緑豊かなまち
- 5, 地域住民の連帯感のあるまち

今年1月、コミュニティ活動に関するアンケートにご回答を頂きました。アンケートから見てきたのは自然豊かで災害の心配が少なく住みやすく、住み続けたいと感じている人が多いという事です。設問の中で滑川学区をどのようなまちにしたいかを問いました。左記のような将来に希望を望む反面、防犯対策の再確認の必要性、地域のつながりが希薄になり、子育て支援・青少年の育成に対しては、関心が薄いなど、今後少子高齢化に備えなければならぬ課題が見えてきました。

アンケート結果をふまえて、滑川の将来像をコミュニティプランでつくり上げましょう。

「コミュニティ活動に関するアンケート」の集計結果の特集記事を4～5ページに掲載しています。

令和 5 年度 滑川学区コミュニティ推進会 専門部等委員

◎会長・部長・代表 ○副会長・副部長・副

文 化 部

文化祭等文化関係の事業を行う

- | | | |
|--------|-------|-------|
| ◎村上 善朝 | 西野宮 亨 | 一戸 勝利 |
| ○佐藤 正司 | 大森 二六 | 安田シゲ子 |
| ○内藤 正一 | 畑山 拓也 | 遠藤 圭一 |
| 赤城 卓美 | 黒柳 誠夫 | 遠藤 正巳 |
| 田中 邦彦 | 小野 庄一 | |

青少年育成部

青少年の健全育成事業の推進

- | | | |
|-------|-------|-------|
| ◎木村 統 | 根本 陽子 | 佐川 久男 |
| 西野 秀雄 | 根本 忠彦 | 小林 康一 |
| 遠藤 浩二 | 戸祭 秋雄 | 松本 龍一 |
| 遠藤 美幸 | 梶山 英明 | 大和田省造 |
| 丸山 守 | | |

健 康 部

ファミリーまつり・歩く会等の事業を行う

- | | | |
|--------|-------|-------|
| ◎川上 哲男 | 紀本 国明 | 皆川よし江 |
| ○磯 光雄 | 紀本 恵子 | 菊池 寛 |
| 山田 利直 | 村上 絢子 | 安田 博道 |
| 澤井 昭一 | 安原貴美子 | 高尾 正 |
| 根本 道弘 | 大久保英樹 | 立川 光弘 |
| 永瀬 昭男 | 星 美佐子 | 佐久間喜信 |
| 久保田直正 | 菊池 富枝 | 瀧田 美穂 |
| 神長恵美子 | 大部みさお | 照沼 聡 |
| 遠藤 一男 | 根本 綾子 | 長塚 英明 |
| 村上 善朝 | 小藺 文男 | 坂本 晃一 |
| 鈴木まさ子 | 大武 義一 | 細井 紀舟 |
| 秋元 智之 | 鈴木 守 | 鯨岡 進 |
| 肥塚 茂行 | 大高 篤 | 中里 文明 |
| 鈴木 則子 | 四十物雄次 | |
| 大武 正則 | 城戸 康 | |

広 報 部

地域の広報紙を発行する

- | | | |
|--------|-------|-------|
| ◎田中 宣子 | 沼田 勝寛 | 木崎 夏海 |
| ○久保田直正 | 遠藤 一男 | |
| 根元 直子 | 菊池真由美 | |

役員・総務部（企画委員会）

2か月に1回の会議を開催・事業計画と全体の状況把握を行う

- | | | | |
|-----------|-------|-----------|-------|
| 顧問 | 遠藤 進 | 青少年育成部長 | 木村 統 |
| 会長・総務部長 | 遠藤 一男 | 健康部長 | 川上 哲男 |
| 副会長(後久保) | 大武 正則 | 広報部長 | 田中 宣子 |
| 副会長(山下町) | 村上 善朝 | ホテルの里親代表 | 棚谷 格 |
| 副会長(滑川台) | 山田 利直 | 自主防災会副本部長 | 蛭田 隆 |
| 副会長(滑川浜) | 会原 敦 | 監事 | 富山 秀男 |
| 副会長(滑川宿) | 沼田 勝寛 | 監事 | 沼田 泰行 |
| 副会長(かみあい) | 大平 隆視 | 事務局 | 松崎 清英 |
| 環境部長 | 沼田 勝寛 | | |
| 文化部長 | 村上 善朝 | | |
-
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 永山 堯康 | 中島 裕信 | 和田 浩司 | 綿引 栄亮 |
| 戸祭 勇夫 | 青木 勲 | 上野 利子 | 栗原 誠 |
| 粕谷 圭 | 中川 洋子 | 内藤 正一 | |
| 遠藤 浩二 | 磯 光雄 | 佐藤 和裕 | |
| 岩間 広 | 岡村 勝夫 | 大楽 敏朗 | |

環 境 部

地域内の環境美化事業の推進

- | | | |
|--------|-------|-------|
| ◎沼田 勝寛 | 大楽 敏朗 | 公賀 正明 |
| ○棚谷 格 | 青野 淳 | 志田 博史 |
| 村上 善朝 | 菊地 英樹 | 横山 義勝 |
| 山田 利直 | 名須川好一 | 遠藤 隆利 |
| 会原 敦 | 佐藤 美樹 | 檜村 康弘 |
| 大平 隆視 | 奥村 仁史 | 関根 七郎 |
| 田中 宣子 | 高橋 浩幸 | 大武 正則 |
| 戸祭 勇夫 | 土田 宏 | 川辺 孝一 |
| 磯 光雄 | 富山 健児 | 立花 尊之 |
| 内藤 正一 | 赤津 弘雄 | 守部 豊茂 |
| 佐藤 正春 | 佐藤 亨 | 對馬 波 |
| 館川 好 | 笹島 圭 | 矢代 清美 |
| 高田 松雄 | 坏 亮二郎 | 坂本 智則 |
| 川野辺政行 | 鈴木 穂 | 岡本 誠司 |
| 高安 一夫 | 根本 久 | 遠藤 毅 |
| 豊田 寛 | 青木むつ子 | 菊池 孝 |
| 室井 孝 | 戸祭 勇夫 | 和田 道弘 |
| 井川 國男 | | |



令和 5 年度の主な行事予定 (今後の感染状況により変更されることがあります)

月	行事名及び実施日	月	行事名及び実施日
8	夏まつり (中止)	11	滑川地区文化祭 (3、4、5) ふれあいふくしまつり (5) 秋の歩く会 (19)
9	北川の清掃 (10) (予備日 17) 敬老長寿お祝い事業 滝の作溜池周辺の清掃、草刈り (28)	1	新春のつどい (6) 不法投棄パトロール (20)
10	なめかわファミリーまつり (1) 第 12 回体振杯グラウンドゴルフ大会 (12) 自主防災訓練 (15)	3	施設利用説明会

なめかわホテルの里親役員

定期的にホテルの里の清掃・小学校と協力して幼虫の飼育

- ◎棚谷 格 高田 松雄 室井 孝
- 富山 秀男 川野 辺政行 井川 國男
- 田中 宣子 高安 一夫 大楽 敏朗
- 館川 好 豊田 寛 青野 淳

子ども会育成会

学区役員・単会会長

- ◎木村 統 増子 義一

滑川岡通りをきれいにする会

定期的に滑川岡通りの清掃実施

- ◎山田 利直 石田 勇次 小野瀬 博
- ◎高安 一夫 村上 善朝 沼田 泰行
- 折原 四司男 佐藤 慈則

不法投棄監視員

学区内をパトロール・不法投棄物の撤去

- ◎佐藤 正春 川又 信一 石田 勇次
- 佐藤 建二 遠藤 一男

スポーツ推進委員

スポーツ関係の指導

- ◎小田倉 洋子 大窪 徹

消費生活サポーター

クーリングオフ等の相談に応じる

- ◎中川 洋子

自主防災会

学区内に8つの自主防災団が組織されている

- 本部長 遠藤 一男 避難誘導部長 岩間 広
- 副本部長 蛭田 隆 救出救護部長 渡辺 光夫
- 情報連絡部長 岡村 勝夫 給食給水部長 川野辺 君子
- 防災部長 磯 光雄 事務局 松崎 清英
- 避難行動要支援者対応 川上 哲男 (民生委員児童委員)
- 内藤 正一 (滑川地区社会福祉協議会)

- 第1自主防災団 ◎福本 昌志 (滑川宿地区 579世帯)
- 第2自主防災団 ◎会原 敦 (滑川浜地区 145世帯)
- 第3自主防災団 ◎山田 利直 (滑川台地区 389世帯)
- 第4自主防災団 ◎佐藤 正春 (後久保地区 132世帯)
- 第5自主防災団 ◎菊地 英樹 (山下町地区 285世帯)
- 第6自主防災団 ◎守部 豊茂 (上田沢地区 88世帯)
- 第7自主防災団 ◎對馬 波 (県営アパート 172世帯)
- 第8自主防災団 ◎渡辺 則仁 (かみあい地区 718世帯)

女性防火クラブ

地域の防火に対する啓発活動

- ◎川野辺 君子 他4名

土木委員

道路に関する要望等を取りまとめ市に提出

- ◎遠藤 昭男 大武 正則 関 光明
- ◎和田 浩司 村上 善朝

北川をきれいにする会

北川の清掃・ホテルの育成に協力

- ◎戸祭 勇夫 青野 淳



令和5年度 滑川学区コミュニティ推進会予算書

収入の部 (単位：円)

科目	予算額	摘要
繰越金	1,879,804	令和4年度より繰り越し
補助金 (日立市より)	1,881,000	単会活動補助 730,000 生涯学習活動費 660,000 青少年地区活動助成金 50,000 親子教室事業補助 20,000 自主防災訓練補助 146,000 環境活動助成 55,000 再発見ウォーク助成金 20,000 広報活動補助 200,000
再生資源回収報償金	500,000	令和4年度下期～令和5年度上期分(見込み)
その他	72,196	市報配布業務協力金・再生資源保管管理業務報償金他
合計	4,333,000	

支出の部 (単位：円)

科目	予算額	摘要
総務	1,000,000	生涯学習活動費 660,000、夏まつり 170,000 他
環境	800,000	ごみ集積所助成 500,000、花いっぱい運動助成、地域の環境整備、清掃活動他
文化	250,000	文化祭 200,000 他
広報	450,000	会報2回発行及び特集号印刷代、広報紙配布手数料他
青少年	160,000	研修会、各事業経費、親子教室、会議費他
健康	300,000	ファミリーまつり 170,000、健康づくり推進員活動助成 30,000、交通費他
自主防災	150,000	自主防災訓練経費、防火クラブ助成、研修費他
事業	50,000	ホテルの里づくり事業他
その他	50,000	新春のつどい他
小計	3,210,000	
会議費	80,000	総会、企画委員会他
通信費	40,000	郵送料、はがき・切手代
事務費	200,000	事務機器リース料、コピー代他
予備費	803,000	各事業補助他
合計	4,333,000	

滑川学区コミュニティ活動アンケート結果

今年1月、滑川学区にお住まいの皆様へ、コミュニティ活動に関するアンケートをいただきました。ご協力ありがとうございました。

調査方法：滑川学区 4000 世帯にアンケート依頼

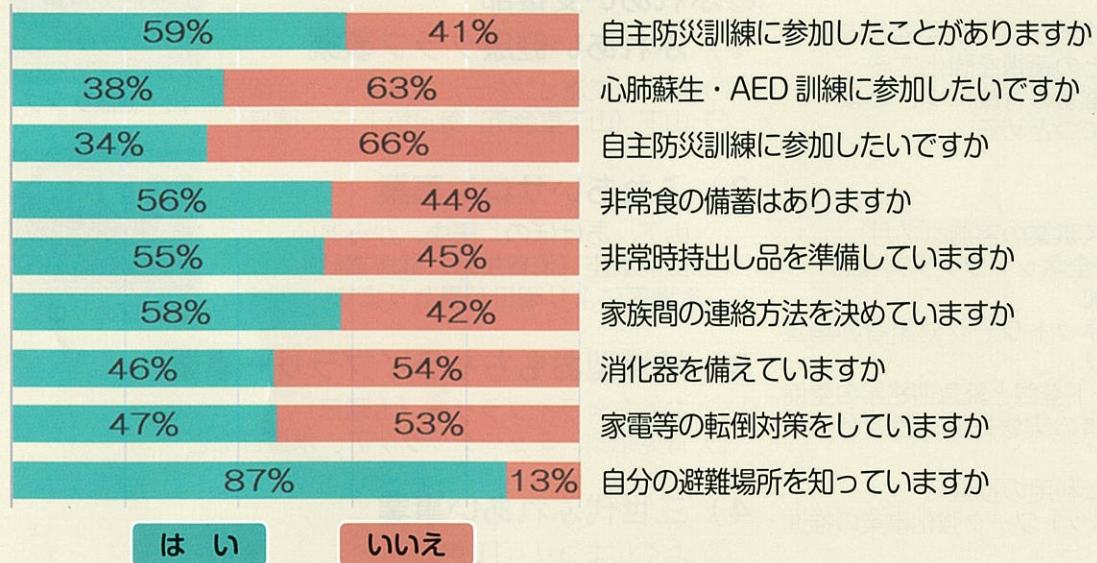
【町内会加入 (3,200 戸) 町内会長アンケート用紙配布依頼 ・ 町内未加入 (800 戸) 交流センター広報紙「ひまわり」にて QR コードで依頼】

調査結果：回収率 26% アンケート用紙(757 戸) ・ QR コード(274 戸)

3月発行の広報紙「なめ川」第118号で、お住まいの地域の愛着・地域との繋がり・近くの方との交流・コミュニティ活動の関わりについて記載しました。今回は滑川学区を「将来どのような「まち」にしたいか?」の、質問について考えてみたいと思います。関心が高かった順番に提示します。

1, 防災・防犯での安全なまち

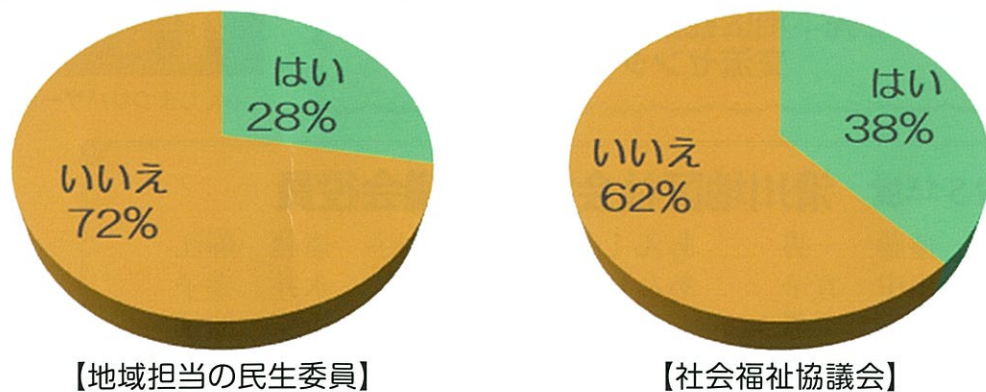
問：自主防災についておたずねします



災害時の備えについては、50%の方が不十分です。もう一度見直しをしてみてもは?

2, 福祉の充実した安心なまち

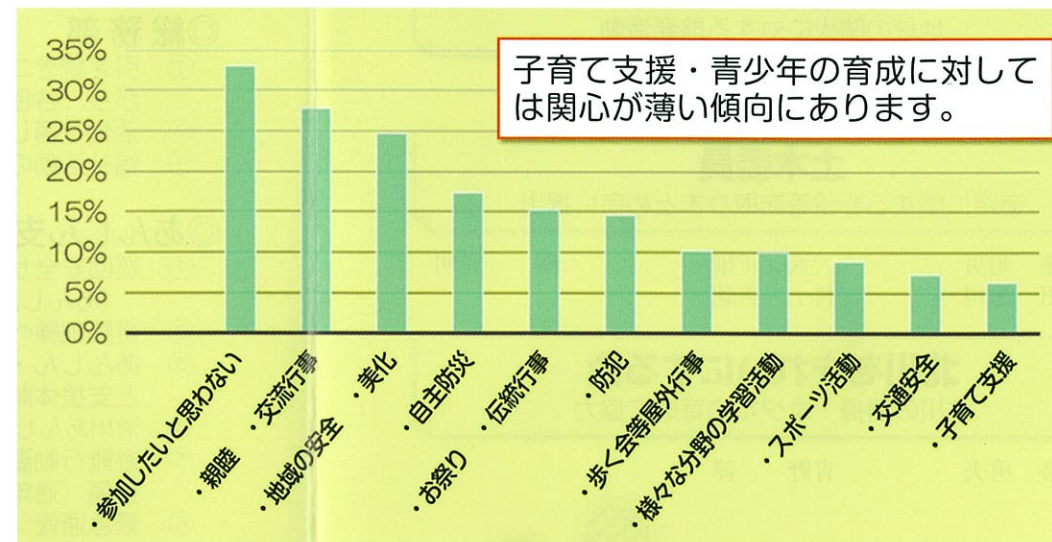
問：地域担当の民生委員・社会福祉協議会を知っていますか



地域の民生委員児童委員・社会福祉協議会の活動が周知されていません。

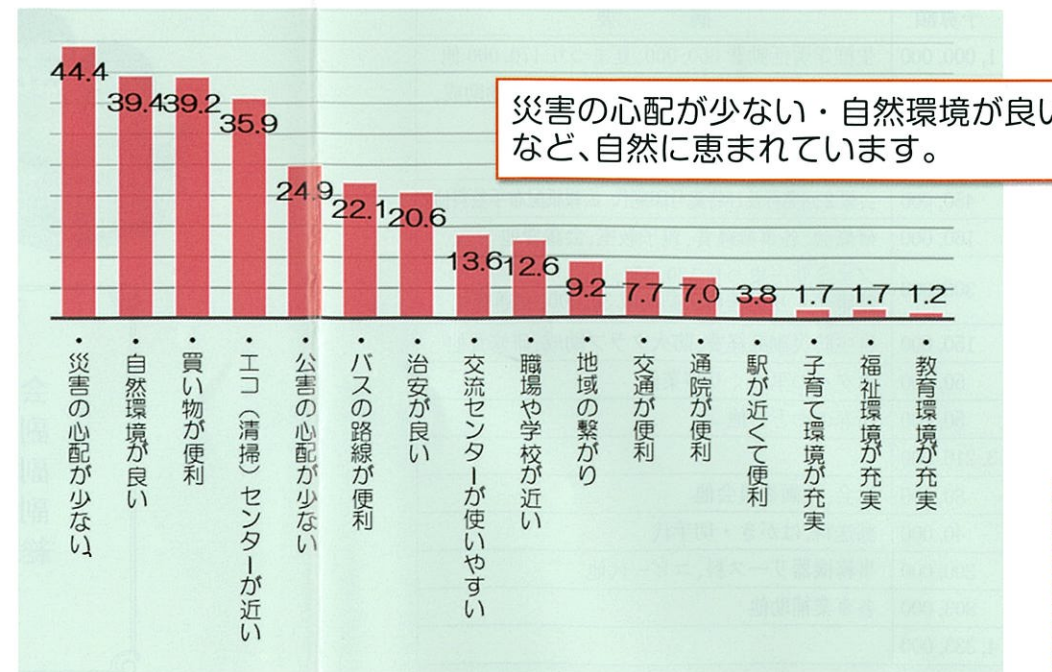
3, 未来の子ども達を大事にするまち

問：どのような活動なら参加してみたいと思いますか



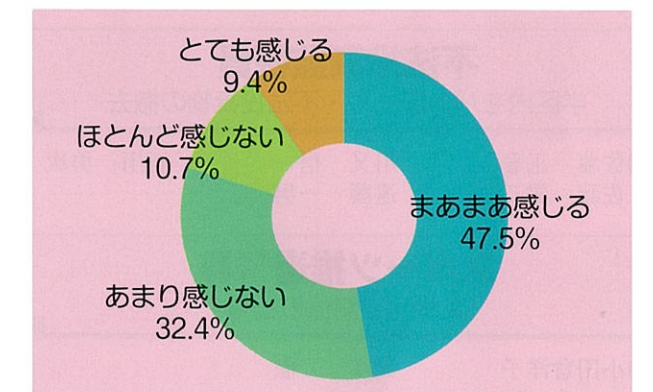
4, ごみのない、緑豊かなまち

問：滑川学区の良いところを教えてください



5, 地域住民の連帯感のあるまち

問：地域の方との繋がりをどの程度感じていますか



あまり感じない・ほとんど感じないが半数近くということは希薄になってきています。

アンケート結果を年代別にみると、60,70,80 歳代(70%) 50 歳代(20%) 30,40 歳代(10%)

性別では、男性(57.6%) 女性(41.9%)

家族構成では、夫婦のみ(42.8%) 二世帯(34%) 単身(15.6%) 三世帯(7.6%)

ひとり暮らしの高齢者が多いと思われます。住む家の場所では、交通の利便性・買い物困難等の様々な問題がありますが、地域を良くしていこうと思う心はみんな同じです。これを参考に将来の『滑川コミュニティプラン』を策定していきます。

追記：アンケートに対し、さまざまなお意見がありましたが、紙面の都合上、全部を載せることが出来ませんでした。詳細は、交流センター窓口で閲覧できます。

令和5年度 滑川地区社会福祉協議会総会開催

4月16日(日)に行なわれました。今回初めて午前中のコミュニティ総会に続き午後1時30分から開催されました。

遠藤会長の議事進行で、令和4年度の事業報告・決算報告に続き令和5年度の事業計画(案)予算(案)について審議され承認されました。50名の参加がありました。

基本方針

地域住民のコミュニケーションの機会を増やし、あんしん・安全な住みよい「まち」づくりに取り組みます

目 標

- (1) 地域福祉の基盤強化と福祉活動の推進・三世代交流の機会を増やす
- (2) デジタル化事業に参加し日々の生活に楽しみを見いだす
- (3) ふくし支援の情報収集と実態把握

令和5年度 滑川地区社協の事業計画 (抜粋)

◎総務部

- ① 引き続きコロナウイルスの感染対策をしながら、各種団体との連携を強化する
- ② 活動を通じて後継者の育成につとめる
- ③ 福祉活動の推進につとめる

◎あんしん支援部

- ① 巡回安全サービス事業の実施(7月)
(あんしん・安全ネットワーク対象者)
- ② 避難訓練への参加
- ③ あんしん・安全ネットワーク対象者の調査と支援体制づくり
- ④ 滑川あんしんカード登録と緊急連絡票の整備
- ⑤ 避難行動要支援者の実態把握と登録台帳の整備(通年)
- ⑥ 緊急通報システム利用の推進
- ⑦ あんしん・安全ネットワーク強化事業の推進

◎広報部

「なめ川」年2回発行

◎ふれあい支援部

1) ふれあい健康クラブ事業

- 滑川(交流センター) 毎月第1・3金曜日
- 山下(山下集会所) 毎月第1・3月曜日

2) ふれあいサロン事業

- 山下、あけぼの、田中、かみあい
- 出前講座(消費生活、健康講話)
※地区により曜日が異なります

3) 地域型おもちゃライブラリー事業

- おもちゃライブラリー(木曜日)
- 育児相談、ミュージックケア、水遊びなど

4) 三世代ふれあい事業

- ふくしまつり(11月)
(模擬店、健康相談、子ども遊びコーナー)



山下健康クラブ



あけぼのサロン



健康クラブ・サロン・おもちゃライブラリーはいつからでも参加できます。
お友だちを誘って気軽に見学においで下さい。

問合せ先：地区社協 (22)1681
交流センター (22)1654



ふくしまつりバザー(昨年)

令和5年度 滑川地区社会福祉協議会役員

会 長	遠藤 一男	あんしん支援部部長	遠藤 静江
副 会 長	田中 宣子	あんしん支援部副部長	永井 幸子
副 会 長	川上 哲男	ふれあい支援部部長	折原 伸枝
副 会 長	青木 勲	広報部部長・書記兼任	久保田直正
総務部部長	内藤 正一	事 務 局	鈴木まさ子
		監 事	木村 統
		監 事	沼田 勝寛

滑川学区「ごみゼロ清掃活動」

5月30日に「ごみゼロの日」清掃活動を行いました。滑川交流センターから、4方向に分かれて総勢20名で1時間程のごみ拾いを行いました。

たばこの吸い殻、ビンや缶、燃えるごみとあらゆる種類のごみが捨てられていました。ひとりひとりがマナーを意識して、ごみのない住みやすいまちにしましょう。



ホタル幼虫放流



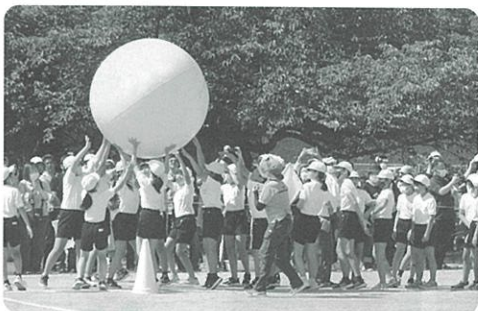
6月になって、お母さんと妹といっしょにホタルを見に行きました。葉のうらや木のえだの上で小さな黄色の光を出していて、とてもきれいでビックリしました。ホタルはきれいな川にしか生そくしないと学習したので、川をよごさないように心がけたいです。来年もホタルを見に行きたいです。

私は去年4年生の時に、ホタルの里の清掃活動に参加しました。今年の3月8日に、ホタルの里親さんといっしょに、ホタルの幼虫を放流しました。ホタルが飛んでいるところを見たことがなかったので、どんな風に育って光るのかなと思いつつながら放流しました。

ホタル

なめかわホタルの里に、今年もホタルが飛びました。滑川小5年生の木崎空愛さんが感想文を書いてくださいました。

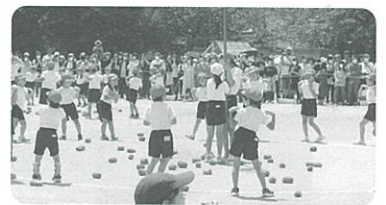
ホタルが飛びました!!



小学生全学年で大玉送り



5・6年生ソーラン節



小中学校で運動会開催

コロナが落ち着いてきたことで規制が緩和され、5月に小・中学校で入場規制なしの運動会が、それぞれ開催されました。



↑ 中学生滑川ジェーン



← 中学生全員リレー

令和5年度 滑川地区社会福祉協議会予算書

収入の部 (単位: 円)

科目	今年度	摘要
繰越金	97,820	令和4年度より繰り越し
市社協負担金	1,461,800	日立市社会福祉協議会より
		地域福祉推進員費用弁償
		独自事業: あんしん・安全ネットワーク事業
		指定事業: サロン・健康クラブ・地域型おもちゃライブラリー事業
		あんしん・安全ネットワーク強化事業
雑収入	6,380	立地給付金・利息・寄付等
合計	1,566,000	

支出の部 (単位: 円)

科目	今年度	摘要
運営費	780,000	
事務運営費	780,000	事務局(役員・推進員・協力者)活動費用弁償
事業費	679,200	
総務部	239,400	
	38,000	研修会、講演会、交通費他
	99,000	通信費(JWAY, はがき、切手)他
	30,000	会議費(総会、役員会、連絡協議会)・体振・文協会費
	37,000	電気料金・ガス料金
	35,400	事務室管理(備品、消耗品)
あんしん支援部	40,000	
独自事業	40,000	あんしん・安全ネットワーク事業
	399,800	
ふれあい支援部	108,800	あんしん・安全ネットワーク強化事業
指定事業	109,000	ふれあいサロン事業・会場使用料・4サロン
	132,000	ふれあい健康クラブ事業・滑川・山下
	50,000	地域型おもちゃライブラリー事業
	0	子育て支援事業(ベビーシッターなど)
その他	10,000	三世代交流事業
地域ふれあい事業	10,000	ふれあいふくしまつり等
広報部	80,000	広報紙「なめかわ」発行2回発行
予備費	6,800	
合計	1,566,000	



春の歩く会

5月14日(日)、「動物とふれあいinかみね動物園と昭和歌謡吉田メロディ」と題し、参加者25名で、かみね動物園と吉田正音楽記念館を巡る春の歩く会を行いました。「日立市内近隣地で歩く会」として、当日は曇空の中リニューアルしたかみね動物園の自由散策。参加者の多くから「何十年振りだろう」との声がありました。昔の記憶をたどりながらの園内散策でした。吉田正音楽記念館では、日立市出身の作曲家吉田正の昔懐かしい数々のヒット曲(年譜)に、しばし見入っていました。今回は、近くでもなかなか行かないコースでしたが「なつかしさ」を楽しむ歩く会となりました。

松崎 清英

OVATOKO あそびのマルシェ

今話題のキッチンカーも参加し、会場を盛り上げてくれました。おとなも子どもも、目を輝かせながら楽しんでるのが印象的でした。

オープニングセレモニーでは、代表の子どもがくす玉を割り、マルシェのスタートです。各会場に分かれ遊びを体験、目指すは全種目制覇！

工作コーナーでは、ビーズや水引のアクセサリー作り。体を動かす気功ストレッチやヨガのコーナーなど、楽しい企画が目白押し。コンサートや楽器体験の音楽コーナーでは、リコーダーやハンドベルのきれいな音色に癒やされました。

チャンバラ対決では、おとなも童心にかえり子どもと本気モードで戦っていました。



オープニングセレモニー



和奏 演奏



紙飛行機飛ばし大会



手芸ワークショップ



あき箱工作



楽器体験



キッチンカー



かき氷おいしい！



いろいろな遊び体験



チャンバラ対決



なめっこクラブ 参加者募集

今年度なめっこクラブでは、2歳・3歳・4歳児を対象に1回(親子で200円)の参加もできます。毎回活動内容が変わりますので、是非ご参加ください。



- 10月20日(金) 10時~12時 いもほり
- 11月10日(金) 10時~12時 遠足(かみね動物園)
- 12月8日(金) 10時~12時 クリスマスくつした作り

詳細・申込は、滑川交流センターへ ☎22-1654

編集後記

今年から広報委員の仲間入りをしました。私の生まれ育ったまちで、わからない事がたくさんあり、地域の人たちとふれ合いながら、日々勉強しています。

コロナ禍におけるデジタル化、また少子高齢化といった様々な時代の変化に、どのように対応していくべきか考えたいものです。

(夏海)



七夕飾り作り

不法投棄の通報について

不法投棄を見つけた場合は、不法投棄監視員または滑川交流センターまでご連絡ください。

放置自転車・バイク等については取り扱いに注意が必要です。勝手に動かさず必ず通報をお願いします。